

# 長野西高校 平成24年度ボストン語学研修報告 3/10-3/23

日付	都市名	交通機関	時間	スケジュール	食事		
					朝	昼	夕
3/10 (日)	長野市 成田空港 成田発	専用バス DL276	6:00 12:00 14:55	長野駅東口に集合 成田空港着 出国手続き後、DL276 便にて経由地のデトロイトへ向け出発 <span style="float: right;">(機内泊)</span>			機
	デトロイト着 ボストン着	DL1722 専用車	13:35 15:40 17:38 夜	《日付変更線通過》 デトロイト着 DL1722 便にてボストンに向け出発 ボストン着 到着後、担当者の出迎えを受け、専用車にて各ステイ先へ <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	機		○
3/11 (月)	ボストン近郊 ボストン	地下鉄	午前 午後	クラス分けテストオリエンテーション、キャンパスツアー ボストンフリーダムトレイル(建国の歴史をたどる史跡) 散策 <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○		○
3/12 (火)	ボストン近郊 ボストン	地下鉄	午前 午後	英語クラス マサチューセッツ工科大学(MIT) 見学 日本人大学生または院生との懇談会(予定) <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○		○
3/13 (水)	ボストン近郊 ボストン	地下鉄	午前 午後	英語クラス フェンウェイ・パーク見学 <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○		○
3/14 (木)	ボストン近郊 ボストン	地下鉄	午前 午後	英語クラス ボストン美術館見学 <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○		○
3/15 (金)	ボストン近郊	地下鉄	午前 午後	現地高校訪問(New Mission High School) ハーバード大学見学 <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○		○
3/16 (土)	ボストン近郊		終日	ホストファミリーと過ごします <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○	○	○
3/17 (日)	ボストン近郊		終日	ホストファミリーと過ごします <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○	○	○
3/18 (月)	ボストン近郊		午前 午後	英語クラス 現地で活躍する日本人による講演会 <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○		○
3/19 (火)	ボストン近郊	地下鉄	午前 午後	英語クラス 修了証書授与式 <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○		○
3/20 (水)	ボストン	地下鉄	終日	ボストン班別自由行動 <span style="float: right;">(ホームステイ)</span>	○		○
3/21 (木)	ニューヨーク	専用バス	終日	ホストファミリーに別れを告げ、ニューヨークへ ニューヨーク市内見学 (国連本部またはメトロポリタン美術館見学、車窓にてグラウンドゼロ、タイムズスクエア、ウォール街、エンパイアステイトビル、ブルックリン橋、ロックフェラーセンターなど) 夕食はニューヨークで活躍している日本人と共にし、海外で働くことや、彼らのサクセスストーリーを聞きます <span style="float: right;">(ホテル)</span>	○		ホテル
3/22 (金)	ニューヨーク	専用バス DL173	朝 13:50	ホテルチェックアウト後、専用バスにて空港へ 空港着 出国手続き後、DL173 便にて成田へ向け出発 <span style="float: right;">(機内泊)</span>	ホテル		機
3/23 (土)	成田着 成田発 長野市	専用バス	16:50 24:00 頃	成田空港着 入国手続き後、専用バスにて長野市へ 長野駅到着後、解散 <span style="float: right;">…おつかれさまでした</span>	機		

## 平成24年度 海外語学研修(ボストン) アンケート結果

1. 語学研修の期間は

【 a. 長い      b. ちょうど良い (63%)      c.短い (37%)    】

2. 語学研修全般について

【a.とても良かった (80%)    b.良かった (20%)    c. どちらともいえない    e.あまりよくなかった 】

3. ホストファミリーはどうでしたか？

○料理が上手で優しかった。

○親切で、自分の家族のように迎え入れてくれた。

○メンタル的に鍛えられた。優しさと厳しさのメリハリがはっきりしていた。

4. 旅行中にどのくらいお金を使いましたか？

( 3~6 )万円くらい

5. 現地での語学学校の英語の授業はどうでしたか？

【 a. 良かった (63%)      b.良くなかった      c. どちらとも言えない (37%)】

○先生たちはとても良かった。

○学ぶことが多かった。授業の進め方や雰囲気は自分に合っていてとても良かった。友達もできた。教えてくれたのは先生でなくて友達だった。先生は生徒一人一人を認めてくれた。

○生徒や学校の雰囲気を肌で感じることでとても有意義な時間だった。日本の学校と他国の学校の制度の違いや、英語の学び方など初めて知ることが多くておもしろかった。

○クラスの人達が積極的に刺激を受けた。

○英語で英語の文法を学ぶことは決して容易なことではなかったが、質問すること発言すること躊躇することなくできるようになって良かった。新しい単語を先生の説明で理解するのは本当に難しかったけれど、授業にきちんと参加できて良かった。

○自分の語学力を伸ばす面では良かったと思う。

○1回の授業で3回ぐらいは毎日発言できた。

○英語が通じるということの楽しさを知った。

○とてもためになる授業で良かった。

○英語を学んでいるという状況は同じなのに単語の数も、授業に対する気持ちははるかに上のクラスメートのみんなにたくさん刺激された。自分の英語力の無さに気づき、これからこの悔しさを消せるくらい勉強しようと思う。

○授業に対する取り組み方について学ぶことがあった。

○他国からきている生徒が活発に発言している教室で、同じ授業が受けられてよい影響を受けた。

○自分の英語力は授業を通じてかなり上がり、身になったと思う。

△クラスメートと仲良くなり始めた頃に学校が終わってしまったのでみんなと一緒に3・4時間目まで受けたかった。

6. 大学院生や高校での交流について

(ハーバード大学、MIT、New Mission 高校、ホテルでのビジネスマンとの夕食交流会)

○MITの成田さんの言葉が今回1番ためになったと思う。

○現地高校で受ける授業は難しかったけど、たくさんの高校生と交流がとれて楽しかった。

○現地高校は本当にあたたかく私たちを迎えてくれて感謝している。

○自分が今まで考えたことのない考え方や価値観などを共有できた。現地の高校生は自分を積極的に出していかよかった。

○ホテルでの交流会はとても有意義な時間だった。ためになるお話を聞かせてもらったので、これからにかかしていきたい。

○ビジネスマンの話を聞くことができたのは、私にとってプラスになりました。

・実際にそこで生活している人たちだからこそ、質問した答えに対する重さがあった。交流は刺激的で世界についてもっと興味を持った。

△高校生との交流をもっとやれると良かった。

## 7. 自由行動・観光について

(ボストン市内班別自由行動、フリーダムトレイル、ボストン美術館、フェンウェイパーク、ニューヨーク市内)

○全部とてもよかった。

○班別行動の時間がちょうど良かった。

○班別行動では計画的に移動できた。余裕を持って行動できた。

○ボストン最終日に市内を見られて良かった。ボストンを満喫できた。

○ボストンを自分たちで行動するのは、この先海外に行くのに役立つと思う。

○自分たちだけで地下鉄に乗り回したり、英語で買い物したり、いい経験だった。

○楽しいだけでなくたくさんのことを学べた。

○ボストン市内の有名なところをツアーで回れたので、個人で旅行に行くより勉強になったし、楽しめた。

△自由行動に行くなら学校に行きたかった。(放課後いろいろなところに行ったので十分だった。)

△時間が短い。

△NYでもっとゆとりがあれば良かった。できれば2日間ほしかった。

## 8. 研修に行く前と後で、英語学習についての考え方や取り組み方で変わったことはありますか？

○人が話している時でも質問しているのだと気付いた。

○授業は聞くという考え方から、自分が話すという考え方。

○リスニング力が高まったと思う。英語を話すことの恐れが少し消えた。

○研修前はわからない単語を調べるのは消極的だったが、行った後は自分で知りたい！と思った単語をできるだけ調べるようになった。また、日本語で話している時も、「今の英語で言ったらどうなるんだろう？」と考えるようになり、英語をより身近に感じるようになった。

○今のままではだめだと気づけたし、もっとがんばってまたアメリカに行こう、そのためにはもっとがんばろうと思えるようになった。

○行く前は文法ばかり気にして話していたけれど、アメリカではどうしても伝えたい！という思いをぶつけて挑戦できたので耳が英語に慣れたと思う。けれど伝わらない部分もたくさんあったので正確に英語を話せるようになりたいと思った。話すことを続けていくべきだと思う。

○もっと積極的に取り組み自分のためになる学習をしていきたいと思うようになった。

○積極性が大事だと思う。

○英語に対するやる気がわいた。もっといろいろな交流に参加したいと思った。また、授業を積極的に参加できるようになりたい。

○わからないことを質問することは恥ずかしいことではなくて、わからないのに「うんうん」と聞いている方が恥ずかしいと思うようになった。

○まだ勉強方法は変えてないが、授業中、発言のチャンスがあったら発言するようにしたいという意識を持つようになった。

○行く前はなかなか自分の思ったことを思い切って言えなかったが、研修後は自分から行かなければ！と積極的になった。常にそうではないけれど、あいさつはできるように変わった。

△もっと自分からいけば良かったと思った。

- ・留学についてそんなに難しいことと思わなくなった。言わなければ伝わらない文化、もっと自分の意見や考え方を発信できたらいいなと思った。
- ・会話に関しては、自分から積極的に使っていけば上達するものだと思った。英語を使う機会を自分でもっと増やしていきたい。
- ・普段勉強している文法も大事だけど、単語を覚えるのももっと大事だと思った、
- ・意見をもつのが大切だと思った。
- ・行く前の授業は受け身な感じで、しかもそれが普通だったけれど、アメリカの学校でクラスメートのあの積極さを見たら日本人の静かさは逆に先生に失礼な態度になると思った。英語を自分のものにしよと思う気持ちが大切だと思う。
- ・今までは授業中にガンガン積極的に発言したり質問したりすることはあまりなかったけど、現地の生徒がたくさん自分の意見を言っていたのを見て、もっと積極的にならなきゃいけないと思った。だからこれから授業中に自分が疑問に思ったことをどんどん言っていきたい。
- ・文法も大事だけど、自分で話さないと上手にはならないと思った。発音が悪いと間違ったり、伝わらなかつたりしたから、日々の練習でも、なるべく正しい発音で話そうと思った。
- ・授業の時にもっと英語で話そうと思ったし、自分から使ってみたいと思った。
- ・語彙力がとても大切なのではないかと考えるようになった。このことがとても印象的だった。

9. この研修で自分にとってプラスになったことは何ですか？

- ・パスポートの大事さに気付きました。
- ・自分が勝手にアメリカについて思い込みで考えていたことが実際に現地で違うとわかったこと。(例えば食事)
- ・ポジティブになれた。
- ・海外に本当に出たいと思った。留学したい。もっと日本も知りたくなった。
- ・他国の食文化や学校の雰囲気などを肌で感じられたこと、普段来られない街を見られたこと。感じ方や観点を広げるにあたってプラスになった。
- ・日本の良さを見直せし、アメリカの良さもたくさん発見できた。今まで勉強してきた自分の英語に自信も持てた。
- ・質問すること、発言することを躊躇することなくできるようになった。Yes, Noをはっきり相手に伝えること、自分だけで行動するという行動力がついた。人より勉強するためには人より前に出ること、このようなことを肌で体験できたことがプラスになった。
- ・困った時、自分で解決できないことは放っておくのではなく、積極的に人に頼ることを改めて実感した。
- ・海外で交流し、自分の英語力を試せた。以前より反応できるようになったと思う。
- ・英語学習と英語を使った交流をもっと頑張っていきたいと思う。講演会でも積極的に質問ができるようになりたい。
- ・会話力が前よりも上達したかはわからないが、自信がついた。もっと多くの国の文化や環境を知りたいと思った。
- ・留学に興味をもつようになった。英語への意識が高まった。
- ・何でも言うてみることに、反応すること。日本でこの2つができてなくて、やっぱりアメリカでもできず、アメリカ人はみんなきつと「やっぱり日本人だから」と思ったと思う。

- ・授業中に積極的になること。学校だけでなく日常の様々なところで自分の意見をはっきり伝えること。相手の言っていることが分からなかったときにきちんと聞き返せたこと。自分から話を始められたこと。日本とは違う文化に対応できたこと。
- ・わからないことは、きちんとわからないと伝えるべきだと思った。どの場面でもはっきり話して、何にでも Yes と言わない。きちんと断れる勇気が大事。
- ・英語をもっと力を入れて勉強したくなった。
- ・自分に足りないことがわかった。具体的には勉強への意欲と貪欲さと単語力など。
- ・人と話し合う大切さを知ることができた。人と協力し合う大切さを知ることができた。せいちょうすることができたのではないかと思う。
- ・物事の判断を他人ばかりにゆだねず、自分で考えて判断するきっかけとなった。英語しかない生活を送れた。
- ・自分の弱い面、逆に世界に通用する強い力になる武器。自分についてよく知ることができた。
- ・自分は全然だめだとずっと思っていたけど、やっぱりはじめとおわりでは少し成長が感じられた。

10. 意見、要望など書きたいことがあれば書いてください。

- ・たくさん問題を起こしてしまったが添乗員の方はいつも優しく教えてくれた。良い経験になった。
- ・毎日疲れたけれど、無駄な日がなかったというくらい充実した2週間だった。今までの自分だったらやろうとすらしなかったことも挑戦しようと思えるようになった。行く前の自分と帰ってきた自分を比べると確実にレベルアップしていると思う。
- ・普段できない体験をした。
- ・自分のためになった。
- ・ホームステイ先や授業、外に出ればもちろん英語で話すしかないのだけど、日本人で集まれば日本語で話してしまうのが残念だった。せっかくアメリカにいたのだから、身に付けた英会話を試したかった。

## 帰国後オリエンテーションの様子

学んだこと、自分の変化、さらなる目標などを書き、最後に将来の自分のイメージとその自分になるためのアクションプランを全員の前で自ら挙手して発表。生徒の大きな成長の姿が見られました。





## H24 年度 ポストン語学研修 思い出のスナップ集



オリエンテーション (レジスカレッジ)



レジスカレッジ



ポストンフリーダムトレイル



New Mission High School 訪問



マサチューセッツ工科大学 見学ツアー



授業の様子 (レジスカレッジ)